

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 23 年 7 月 7 日 (2011.7.7)

【公開番号】特開 2009-284091 (P2009-284091A)  
 【公開日】平成 21 年 12 月 3 日 (2009.12.3)  
 【年通号数】公開・登録公報 2009-048  
 【出願番号】特願 2008-132311 (P2008-132311)  
 【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

G 0 3 B 27/62 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/00 1 0 8 F

G 0 3 B 27/62

【手続補正書】  
 【提出日】平成 23 年 5 月 20 日 (2011.5.20)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

少なくとも一面に粘着層を設けた台紙と、前記台紙の少なくとも一辺に固定され他辺方向から剥離可能な透明シートが前記粘着層に装着され、前記粘着層と前記透明シートの間に被読取用紙が挟持された状態で前記固定辺側からイメージスキャナの読取紙送り機構に読み取られるスキャナ用読取シートにおいて、

前記粘着層は、台紙表面の一部に粘着剤を混合した印刷用インク（糊インク）を塗布したものであり、当該糊インクにより文字、図形、記号または画像が描かれていることを特徴とするスキャナ用読取シート。

【請求項 2】

前記粘着層は台紙の表裏面に設けられており、1 枚の透明シートが前記固定辺を中心に前記台紙の表裏面方向に折り込まれている請求項 1 記載のスキャナ用読取シート。

【請求項 3】

前記台紙の台紙面に対して粘着剤を混合した印刷用インク（糊インク）の占有面積比率は 2 % 以上で且つ 1 0 0 % 以下であり、且つ前記糊インクの粘着力が 0 . 0 0 1 N / 1 0 mm 以上で且つ 1 0 N / 1 0 mm 以下である請求項 1 または 2 に記載のスキャナ用読取シート。

【請求項 4】

1 箇所または複数箇所に折り目が設けられており、折り込まれて手帳に収納可能な請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項 に記載のスキャナ用読取シート。

【請求項 5】

前記被読取用紙を挟持した状態で前記のスキャナ用読取シートの厚みは 0 . 0 0 1 mm 以上で且つ 5 . 0 0 mm 以下である請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項 に記載のスキャナ用読取シート。